

**令和3(2021)年9月13日(月)に、主要地方道藤原宇都宮線
 宇都宮市下田原工区を完成4車線で供用開始しました。**

主要地方道藤原宇都宮線は、日光市藤原から県都宇都宮市を結び、上河内スマートICにアクセスする産業活動や災害時の救援活動を支える重要な役割を担う広域道路であるとともに、通勤や通学として利用されている生活道路でもあります。

現道は、交通量が多いにもかかわらず、幅員が狭く歩道もないことから、宇都宮環状道路(宮環)から宇都宮市中里地内の国道293号までの約10km区間の道路整備を宮環側から順次整備を進めています。

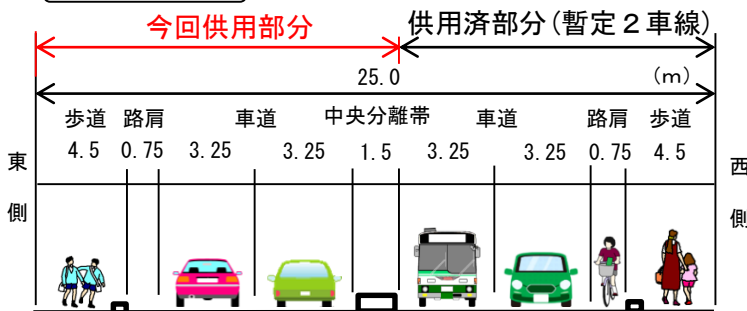
このたび、下田原工区の約1.5km区間を完成4車線で供用開始したことにより、安全で円滑な通行の確保や地域間の交流連携強化に大きく寄与するものと期待されます。

今後も、引き続き国道293号までの4車線化整備を順次進めていきます。

～事業概要～【下田原工区】

- 延 長：L=1.5km
- 道路幅員：W=25.0m
 (車道3.25m×4 両側歩道4.5m)
- 事業期間：平成15年度～令和3年度
 (うち4車線：令和元年度～令和3年度)
- 事業費：約22億円(うち4車線：約3.3億円)

標準横断面図



現道(事業実施前)の状況



暫定2車線供用時の状況



完成4車線供用時の状況



位置図

